

富士山・御前山 山行報告

1. 目的 地：富士山（標高 183m）・御前山（標高 186m） 茨城県常陸大宮市
2. 日 程：2009年1月4日（日）
3. 天 候：快晴
4. 参 加 者：19名（男性13名・女性6名）
5. 参 加 費：1,900円（ガソリン代・運転手謝礼・入浴代・事故保険料等）
6. コースタイム：道の駅かつら～御前山橋～富士山（昼食）～御前山～道の駅かつら
9:00 10:10 11:20～12:30 14:00 14:40
7. レベル：標高差約200m レベルA（登山入門）
8. 山行状況：この日は快晴で風が弱く絶好のハイキング日和。富士山から御前山にかけての山々は関東の「嵐山」と呼ばれているそうなので、これらの山々を那珂川越しに眺めるべく、まずは道の駅から那珂川大橋を渡り、対岸に出て川沿いを4kmほど歩きました。水量のあるゆったりとした那珂川の流れが印象的でした。この後、御前山橋を渡り返すときに、川の中にサケが死んでいるのをいくつも見かけました。サケは生まれ故郷の川に帰ってきて卵を産んで死んでしまうという自然の摂理を実感しました。御前山橋を渡ると富士山への登りにかかります。富士山とはいっても標高183mです。途中にコーヒータイムを入れたのですが、あっけなく頂上に着いてしまいました。頂上には展望台があって、茨城、栃木の山々が眺められます。頂上で少し早めながら昼食にしました。温かいおしるこ、うどん、ラーメンが、このほか美味でした。富士山からは御前山へ向けての縦走ですが、小さなピークが次々と出てきて、結構歩きがいのあるコースでした。所々に展望のよいピークもあります。しかし最後の御前山は大木の森の中で、展望は全くありませんでした。御前山はその昔、水戸藩に守られていたので、大木が残っているようです。御前山からは森の中を下って、難なく道の駅に戻ってきました。

9. 写真

